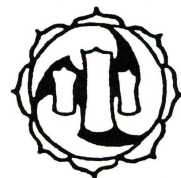


みやま



新年明けましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。令和8年（2026年）のスタートです。旧年中は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。さて、今年は「午（うま）」年。そして、60年に一度巡る「丙午（ひのえうま）」の年です。丙午は次のような年になるといわれています。

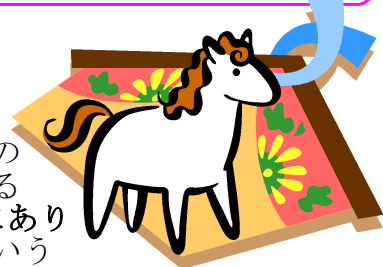
【情熱やエネルギーに満ちた、大きな変化と飛躍のチャンスがある年に】
 丙午（ひのえうま）は、十干の「丙（ひのえ）」と十二支の「午（うま）」を組み合わせた干支で、60年に一度巡ってきます。
 丙（ひのえ）：太陽のような明るさ、情熱、決断力を象徴し、物事を大きく広げる性質があります。
 午（うま）：スピード感や行動力を意味し、躍動的なエネルギーを表します。
 これらが合わさることで、情熱や勢いが非常に高まる年とされています。エネルギーに、何かにチャレンジする年にしたいですね。さあ、今年は何を始めましょうか。

一年の計は 元旦にあり

「一年の計は元旦にあり」一年間の目標や計画は元旦に決めるのが良いという意味だったり、何事も最初に計画や準備が必要であるというような意味で使われたりします。そして、「一日の計は朝にあり 十年の計は樹を植えるにあり、百年の計は子を教えるにあり」ということわざもあるようです。

新年を迎えるにあたり、子供たちには、今年一年、目標（夢）を見つけて実現に向けた計画を立て、実行に移せる年にしてほしいと願っています。そして、一日一日やりたいことをイメージして毎朝をスタートできればいいですね。

始業式では、改めて、目標を決めて一日一日を大切に「なりたい自分を見つけ、努力し続けよう」という話をしました。さあ、令和8年のスタートです。



学校は、1月8日から活動を始めました。学年のまとめである3学期のスタートにあたり、全教職員、気持ちを新たに互いに知恵を出し合い、限られた月日ではありますが、子供に寄り添いながら精一杯力を尽くしてまいります。

「百年の計は子を教えるにあり」のように、子供たちに自分たちが経験したこと、学んできたことを教え伝える、「継承」することの大事さを心に留めたいと思います。

今年も「尾崎の子供は尾崎で育てる」皆様方のお声かけと見守りを心よりお願いいたします。本年も引き続き、本校の学校教育にご理解ご協力をお願いいたします。

1・2月の行事予定

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 / 1 (木) 令和8年元旦 | 16 (金) 参観日 防災・ネット学習等 |
| 8 (木) 3学期始業式 全校10:30下校 | 17 (土) 阪神淡路大震災31年 |
| 9 (金) 午前中授業 全校11:30下校 | 31 (土) ふれあい作品展 ~2/3 |
| 12 (月) 成人の日 | 2 / 4 (水) 入学説明会 |
| 13 (火) 給食開始 全校13:00下校 | ※3 (火) 赤穂東中学校入学説明会 |
| 15 (木) 避難訓練 | |